

公告

分任契約担当官
陸上自衛隊青野原駐屯地
第352会計隊青野原派遣隊長 矢野 健二

下記のとおり一般競争入札を実施します。陸上自衛隊の入札及び契約心得等をご承知の上、ご参加ください。

1 競争入札に付する事項

件名	規格	履行場所	履行期限	入札日時	入札場所
青野原駐屯地で使用する電気(再生可能エネルギー比率100%)	仕様書のとおり	兵庫県小野市桜台1番地 陸上自衛隊青野原駐屯地	自 令和8年4月1日0時 至 令和9年3月31日24時	令和8年2月13日(金) 10時00分	陸上自衛隊青野原駐屯地 第352会計隊青野原派遣隊商議室

2 競争に参加する者に必要な資格に関する事項

次の各号のすべての条件を満たす者

- (1) 予算決算及び会計令第70条の規定に該当しない者。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中の特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者。
- (3) 令和7・8・9年度の競争参加資格(全省庁統一資格)において、近畿地域の「物品の販売」C等級以上を有する者。
- (4) 電気事業法第2条の2の規定に基づき、小売電気事業者としての登録を受けている者。
- (5) 予算決算及び会計令第73条の規定に基づき、二酸化炭素排出係数、未利用エネルギーの活用、再生可能エネルギーの導入、グリーン電力証書の譲渡、需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組み並びに電源構成及び二酸化炭素排出係数の情報開示に関し、入札適合条件を満たす者。(適合証明書を提出すること。)
- (6) 都道府県警察から暴力団関係者として防衛省が発注する工事等から排除するように要請があり、当該状態が継続している有資格者については、競争参加を認めない。
- (7) 入札後、契約を締結するまでの間に、都道府県警察から暴力団関係者として防衛省が発注する工事等から排除するように要請があり、当該状態が継続している有資格者とは契約を行わない。
- (8) 入札及び契約心得に定める「暴力団排除に関する誓約事項」に基づく誓約を行わない者の競争参加を認めない。
- (9) 防衛大臣官房衛生監、防衛政策局長、防衛装備庁長官又は陸上幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- (10) 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であつて、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
- (11) 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めない。ただし、真にやむを得ない事由に該当するとして省指名停止権者が認めた場合は、この限りでない。
- (12) 入札に参加する者は、「特定電源割当計画書」を提出するものとする。

3 契約条項を示す場所等

- (1) 入札関係書類は、第352会計隊青野原派遣隊において令和8年1月16日(金)から入札日まで配布する。また、入札参加希望者の要望によりFAX等でも配布する。(土曜・日曜・祝日を除く08:15~17:00)
- (2) 入札関係書類の受領時、入札参加希望者は、競争参加資格審査結果通知書の写しを提出すること。(FAX可)

4 適合証明書等の提出

- (1) 入札参加希望者は、第2項第5号及び12号に関する適合証明書及び特定電源割当計画書を提出すること。
- (2) 分任契約担当官は、提出された適合証明書等の内容を審査し、その審査結果を回答する。
- (3) 提出方法 : 持参又は郵送(FAX不可)
- (4) 提出期限 : 令和8年2月2日(月)16時00分

5 本入札に適用する仕様書及び入札参加の可否判定

入札参加希望者から提出された「適合証明書」及び「特定電源割当計画書」をもって、本入札に適用する仕様書及び入札参加の可否について判定する。その判定結果は、令和8年2月6日までに書面(FAX含む)により入札参加希望者に回答する。

6 入札説明会

一同に会しての説明会は実施しない。ただし、入札参加希望者が仕様書内容及び現場等の確認を要望する場合は、事前

の日時調整により個別対応する。

7 保証金等に関する事項

- (1) 入札保証金 : 免除。ただし、落札者が「入札及び契約心得」に従って契約の締結手続きをしない場合は、落札者が契約締結に応じないものと見なし、落札金額の100分の5に相当する金額を違約金として徴収する。
- (2) 契約保証金 : 免除。ただし、契約者が契約を履行しない場合は、契約金額の100分の10以上の金額を違約金として徴収する。

8 入札方法及び落札の決定

- (1) 落札決定方式 : 予定総価(ただし、契約締結は、基本料金単価及び電力量料金単価による単価契約とする。)
- (2) 入札金額は、契約電力に対する単価(基本料金単価)及び使用電力量に対する単価(電力量料金単価)を算定基礎とし、仕様書に記載する月毎の予定契約電力及び予定使用電力量に基づき算定した金額の年間総額とすること。
- (3) 入札金額の算定において、力率割引又は割増、発電費用等に係る燃料価格変動の調整額及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は、考慮しないこと。
- (4) 予定価格の範囲内で最低価格をもって入札した者を落札者とする。落札となるべき同額の入札者が2人以上ある場合は、くじ引きにより落札者を決定する。
- (5) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に消費税法で規定する消費税率に基づく消費税に相当する金額を加算した金額をもって落札金額とするので、入札者は消費税・地方消費税の課税事業者・免税事業者であることに拘わらず、入札書には見積もった金額から消費税法で規定する消費税率に基づく消費税に相当する金額を差し引いた金額を記載すること。(1円未満の端数がある時は、その端数を切り捨てるものとする。)

9 入札の無効

- (1) 第2項で示した競争に参加する者に必要な資格の無い者のした入札
- (2) 入札金額、入札者の氏名及び押印された印影が判別し難い入札
- (3) その他入札に関する条件に違反した入札

10 契約書の作成

落札決定後、速やかに単価契約書を作成する。単価契約書の作成要領は、落札者に個別説明する。

11 その他

- (1) 郵便入札は、令和8年2月12日(木)16時00分必着分までを有効とする。入札書を郵送する旨を事前連絡するとともに、便着を必ず確認すること。なお、落札となるべき同額の入札の場合は、本入札に関係の無い職員によりくじ引きを実施する。郵便入札においても、一の案件において再度入札となった場合、その再度入札への入札を希望する場合は、再度入札のための入札書も送付すること。
- (2) 電報・電話・FAX・メール等による入札は認めない。
- (3) 代表者以外での入札については、入札開始までに委任状を提出すること。(FAX不可)
- (4) 陸上自衛隊の入札及び契約心得等は、第352会計隊青野原派遣隊事務所で閲覧できる。また、陸上自衛隊中部方面会計隊ホームページでも閲覧できる。
- (5) 市場価格調査を依頼する場合は、ご協力をお願いします。
- (6) 問い合わせ先

〒675-1351 兵庫県小野市桜台1番地 陸上自衛隊青野原駐屯地

ア 入札及び契約手続き等に関する事項

第352会計隊青野原派遣隊 担当: 矢野

TEL: 0794-66-7301 (内線345) FAX: 0794-66-7303

イ 仕様書内容及び現場等に関する事項

青野原駐屯地業務隊管理科 担当: 藤井

TEL: 0794-66-7301 (内線463)

本公告は、陸上自衛隊千僧駐屯地 第352会計隊 掲示板

陸上自衛隊姫路駐屯地 第352会計隊姫路派遣隊 掲示板

陸上自衛隊中部方面会計隊ホームページ <https://www.mod.go.jp/gsdf/mae/mafin/> に掲示している。

仕 様 書

1 概 要

- (1) 件名 青野原駐屯地で使用する電気
(2) 需要場所 陸上自衛隊青野原駐屯地
兵庫県 小野市 桜台1番地
(3) 業種及び用途 官公署 (国家事務)

2 仕 様

(1) 供給電気方式等

- ア 供給電気方式 : 交流3相3線式
イ 供給電圧 (標準電圧) : 6, 600V
ウ 計量電圧 (標準電圧) : 6, 600V
エ 標準周波数 : 60HZ
オ 受電方式 : 1回線受電方式
カ 非常用予備発電機の有無 : 有
 a 形 式 : 非常用予備・オープン式 (屋内)
 b 電気方式 : 3相3線式 6, 600V 60HZ
 c 定格出力 : 400KW
 d 力 率 : 80%

(2) 契約電力、予定使用電力量

- ア 契約電力 : 580KW
イ 予定使用電力量 : 1, 917, 500KWH
(月別予定使用電力量は別紙第1のとおり)

(3) 要求要件の概要

- ア 当該施設が要求する期間中、当施設の設備を利用して安定した電気の供給が可能であること。
イ 障害等が発生した場合は迅速に対処できる体制を有すること。
ウ 「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー電気を供給することとし、その電気は再エネ比率100%以上とすること。
エ 供給する電力量に占める再生可能エネルギー電気の比率について確認できる資料を、書面 (付紙第1) で半期ごとに、示す期日までに確実に提出すること

とする。

オ 環境配慮法に基づく、裾切り要件として、二酸化排出係数、未利用エネルギーの活用、再生可能エネルギーの導入、グリーン電力証書の譲渡に関し、付紙第2に掲げる条件を満たすこと。

カ ア、イ、ウ、エ、オ項目は、すべて必須の要求要件である。

キ 必須の要求要件は当該施設が必要とする最低限の要求要件であり、この要求要件を満たすことを前提条件とし、確実に履行しなければならない。

(4) 使用期間

自 令和8年4月1日0:00 から 至 令和9年3月31日24:00

(5) 電力量等の計量

ア 自動検針装置	: 有
イ 電力会社の検針方法	: 遠隔自動検針
ウ 電力量計構成	: 電力需給用複合計器 (時間帯別・精密級)

(6) 需給地点

需要場所構内第1柱 (NO8) の陸上自衛隊青野原駐屯地が施設した高圧交流気中負荷開閉器の電源側接続点。

(7) 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ。

(8) 保安上の責任分界点

需給地点に同じ。

3 その他

(1) 力率は、自動力率調整装置を設置し、使用期間中100%を保持する予定。

(2) フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特に有していない。

(3) 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、当該地域を管轄する一般電気事業者が定める特定規模需要の標準 (託送) 供給条件による。なお、入札価格の算定にあつては、力率は100%とし、燃料費調整額及び太陽光発電促進付加金等の電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。

(4) 年度別使用電力量、最大電力及び夏季最大負荷日の実績は次のとおりである。

ア 月別予定使用電力量 (別紙第1)

イ 年度別電力使用量 (別紙第2)

ウ 年度別最大電力 (別紙第3)

エ 過去3年間の夏季最大電力 (別紙第4～6)

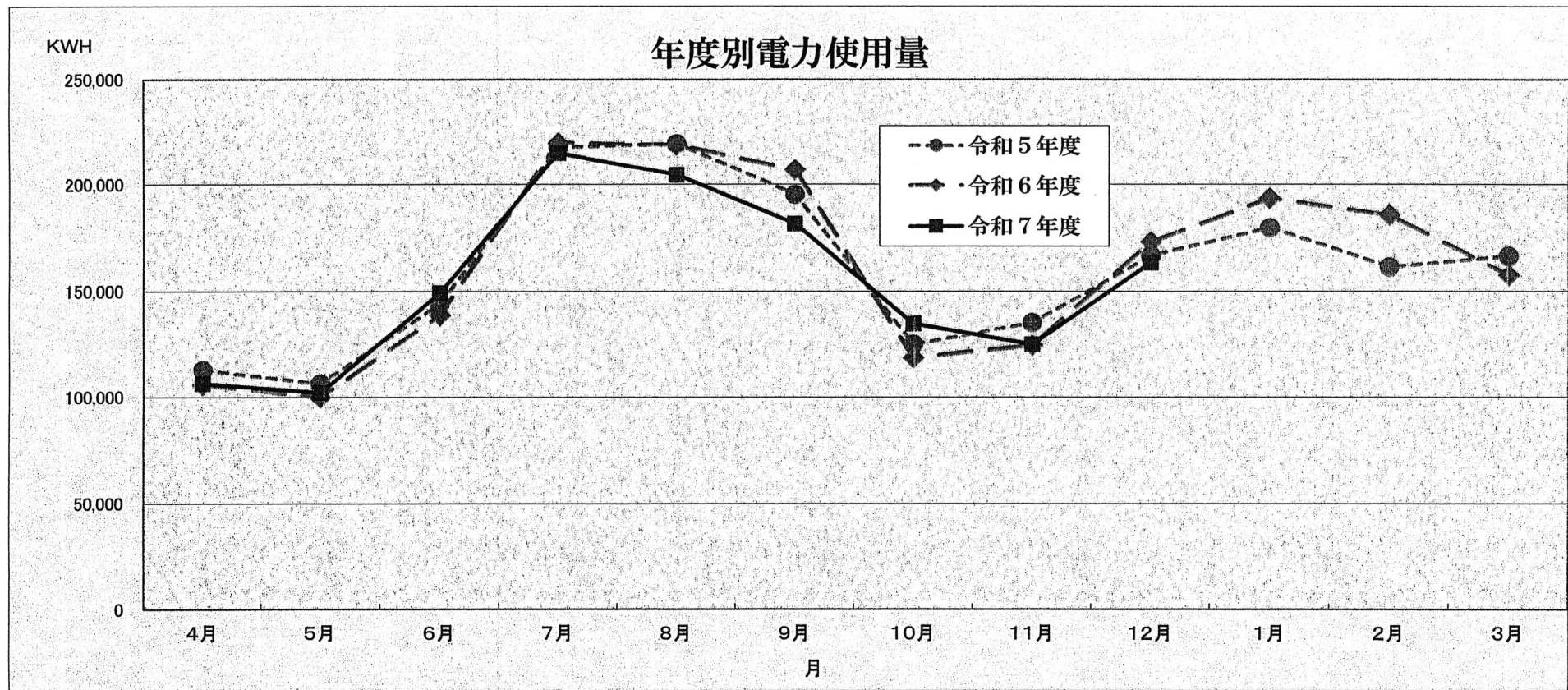
月別予定使用電力量

(令和8年4月~令和9年3月)

項目 月	予定使用電力量 (KWH)
4	108,400
5	102,800
6	144,100
7	217,500
8	214,300
9	194,600
10	126,100
11	128,300
12	167,600
1	186,400
2	172,200
3	155,200
合計	1,917,500

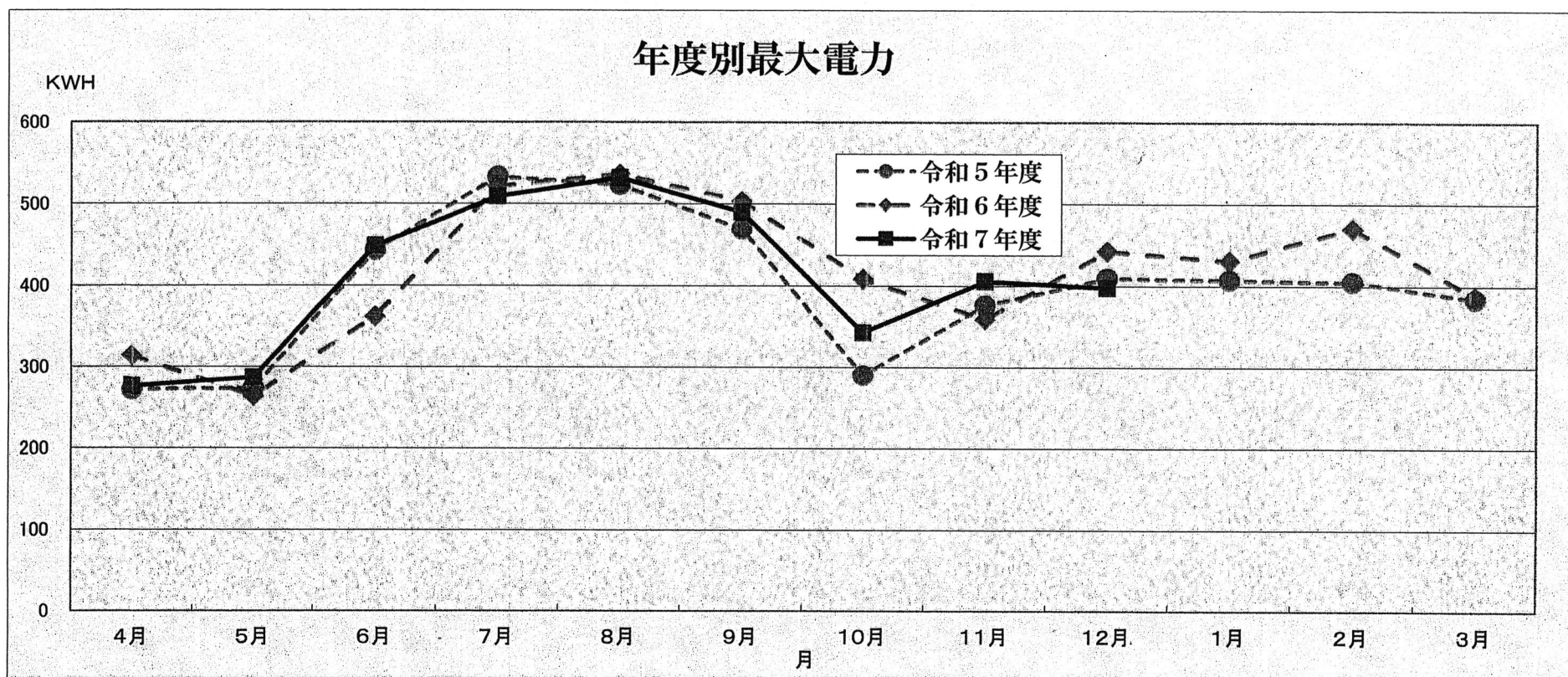
年度別電力使用量

年度 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和5年度	112,828	106,282	144,119	217,565	219,455	195,260	125,025	135,248	166,541	179,698	161,355	166,249	1,929,625
令和6年度	105,890	99,930	138,801	219,841	218,812	206,889	118,505	124,663	172,975	193,448	185,644	157,510	1,942,908
令和7年度	106,526	102,134	149,238	214,950	204,586	181,633	134,818	125,083	163,387				1,382,355



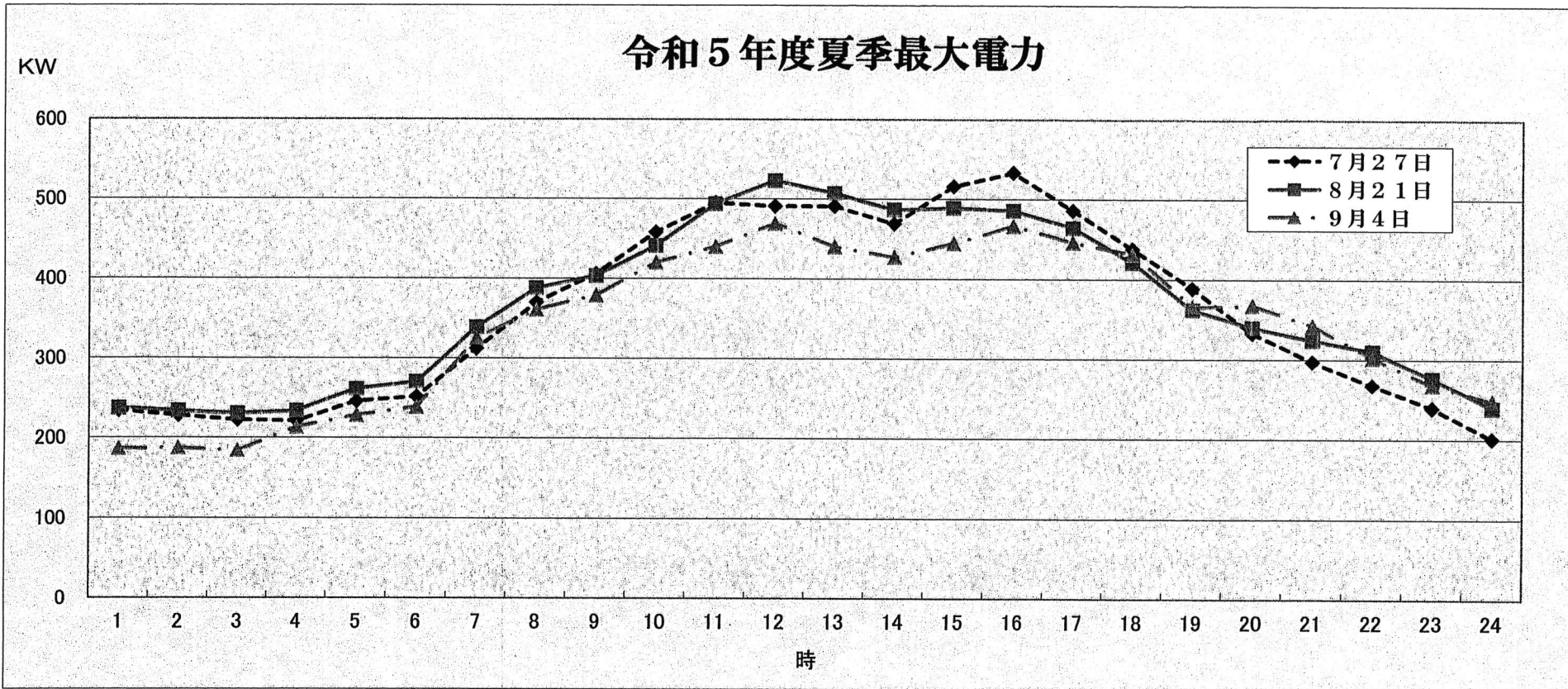
年度別最大電力

年度 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
令和5年度	272	274	443	533	523	469	290	376	409	407	405	384	
令和6年度	314	264	362	521	536	503	408	359	442	430	470	387	
令和7年度	277	287	449	509	532	490	343	406	398				



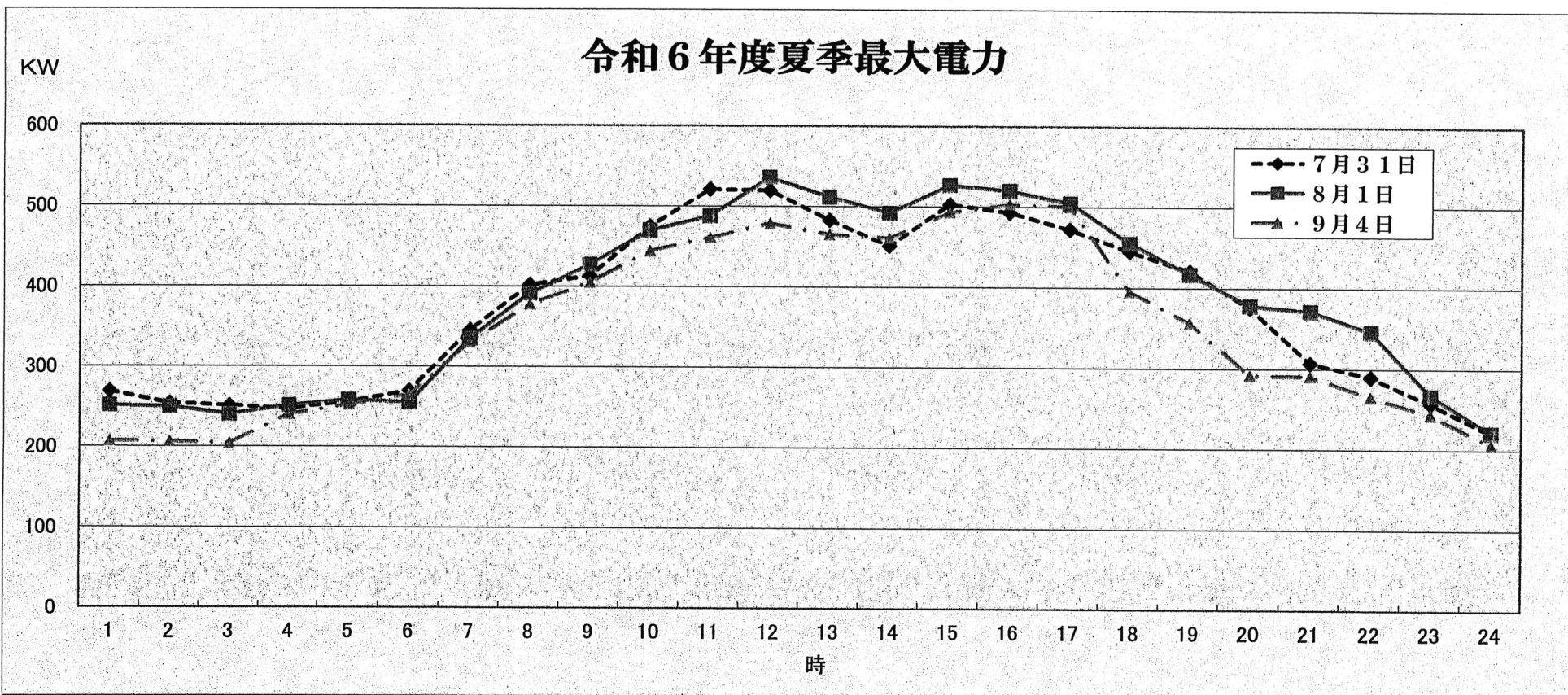
令和5年度夏季最大電力

月日 \ 時	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
7月27日	234	228	222	221	245	251	312	370	406	458	495	491	491	469	516	533	486	438	389	333	297	267	239	201
8月21日	237	233	230	233	261	270	339	388	403	441	494	523	507	487	489	486	464	421	362	340	324	310	276	239
9月4日	186	187	184	213	228	238	325	361	379	420	440	469	440	427	445	466	446	432	366	368	342	302	267	247



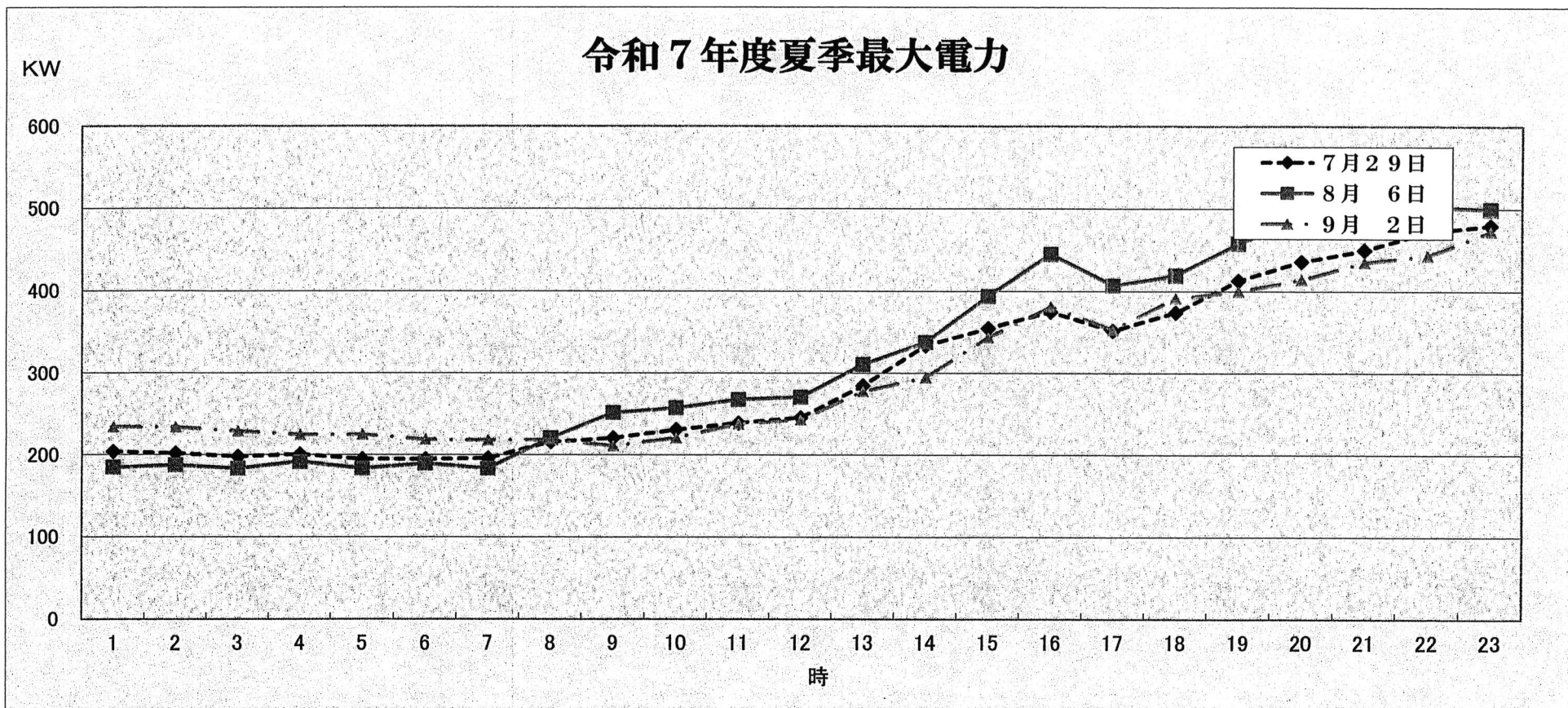
令和6年度夏季最大電力

月日 \ 時	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
7月31日	269	254	251	247	256	270	345	402	413	475	521	520	483	451	503	493	472	445	421	375	307	290	257	220
8月1日	251	250	240	251	258	255	335	391	427	470	488	536	512	492	527	520	505	455	417	378	371	346	267	221
9月4日	207	206	204	240	252	265	330	377	405	444	461	479	465	461	493	503	500	395	356	292	291	265	243	206



令和7年度夏季最大電力

月日 \ 時	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
7月29日	204	202	198	201	195	195	196	216	221	231	239	246	285	334	355	375	352	374	413	436	450	472	480	496
8月6日	185	188	184	192	184	190	184	221	252	258	268	271	311	338	394	445	407	419	458	488	493	502	499	516
9月2日	234	234	229	225	225	219	218	219	211	221	238	243	278	295	344	381	353	391	400	414	435	443	473	490



提出様式例

令和 年 月 日

特定電源割当証明書

●●●●
〇〇 〇〇 様

〇〇県〇〇市〇〇
株式会社〇〇〇〇
代表取締役 〇〇 〇〇 印

令和〇年度第〇半期に以下の通り●●●●に電力を供給したことをここに証する。
また、供給電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値について、●●●●に移転したこと、いかなる第三者へも移転されていないことをここに証する。

1 お客様情報

お客様番号 〇〇〇〇
需要施設名 〇〇〇〇
需要施設住所 〇〇県〇〇市〇〇
契約電力 〇〇〇〇kW

2 供給期間

2020年〇月〇日～〇月〇日

3 再生可能エネルギー由来電力量の情報（各月の内訳は別紙のとおり）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累積
再エネ由来電力量 (kWh)【A】													
供給電力量 (kWh)【B】													
再エネ比率 (%)【A/B】													

【別紙】再生可能エネルギー由来電力量の内訳（〇月）

1 再エネ電気

供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	割当電力量 (kWh)
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	水力	〇〇
合計 (kWh)			

2 証書による環境価値移転量（環境価値を持つ証書を用いた電力メニューを提供する場合のみ記載）

供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	環境価値移転量	発電期間	証書番号
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	太陽光	〇〇	〇年〇月〇日～〇年〇月〇日	〇〇
合計 (kWh)					

総計 (kWh)

入札書

分任契約担当官
陸上自衛隊青野原駐屯地
第352会計隊青野原派遣隊長 矢野 健二 殿

¥ (I + IIの合計金額)

- 1 入札件名: 青野原駐屯地で使用する電気
- 2 需要期間: 自 令和8年4月1日0時 至 令和9年3月31日24時
- 3 需要場所: 兵庫県小野市桜台1番地 陸上自衛隊青野原駐屯地
- 4 暴力団排除に関する誓約事項
「当社は、暴力団排除に関する誓約書に定める事項について誓約いたします。」

上記入札件名について、「公告」「仕様書」「入札及び契約心得」「標準契約書」等の条件及び内容を承諾の上、入札いたします。

令和 年 月 日

使用予定電力量
1,917,500 kwh

住 所
名 称
代 表 者

Ⓢ

1 基本料金

年 月	①契約電力 ×	②単価	× ③契約期間	①×②×③の合計
令和8年4月～令和9年3月	580kW ×	_____	× 12ヶ月	~

… I

2 使用電力量に応じた料金

※電力プランが複数ある場合は、使用予定電力量に基づいて比較計算を行い、総額が最も安くなるプランの単価を採用すること。

年 月	電力量料金			備 考
	使用電力量(kwh)	単価(円)	電力量×単価	
8年4月	108,400			
8年5月	102,800			
8年6月	144,100			
8年7月	217,500			
8年8月	214,300			
8年9月	194,600			
8年10月	126,100			
8年11月	128,300			
8年12月	167,600			
9年1月	186,400			
9年2月	172,200			
9年3月	155,200			
8年4月から9年3月までの合計				… II

※1 各月ごとの合計は、円未満の端数を切り捨てて計上する。

※2 時間区分等の定義は以下のとおり。

- (1) 重負荷期間 7月1日から9月30日までの毎日
- (2) 昼夜間時間 重負荷期間以外の時間

市 価 調 査 書

分任契約担当官

陸上自衛隊青野原駐屯地

第352会計隊青野原派遣隊長 矢野 健二 殿

- 1 件 名: 青野原駐屯地で使用する電気
- 2 需要期間: 自 令和8年4月1日0時 至 令和9年3月31日24時
- 3 需要場所: 兵庫県小野市桜台1番地 陸上自衛隊青野原駐屯地

令和 年 月 日

使用予定電力量

1,917,500 kwh

住 所
名 称
代表者

㊞

公告及び仕様書を確認の上、下記項目の対応可能な項目に金額の入力をお願いします。

1 基本料金

年 月	契約電力	単価(税込み)
令和8年4月～令和9年3月	580kW	

2 使用電力量に応じた料金

年 月	使用電力量 (kwh)	単価(税込み)
8年4月	108,400	
8年5月	102,800	
8年6月	144,100	
8年7月	217,500	
8年8月	214,300	
8年9月	194,600	
8年10月	126,100	
8年11月	128,300	
8年12月	167,600	
9年1月	186,400	
9年2月	172,200	
9年3月	155,200	

※ 時間区分等の定義は以下のとおり。

- (1) 重負荷期間 7月1日から9月30日までの毎日
- (2) 昼夜間時間 重負荷期間以外の時間